

尼崎市市民提案制度 協議及び審査結果表

団体名及び 代表者氏名	特定非営利活動法人 Learning for All 代表理事 李 炯植
事業名	行政と民間が一体となって子ども支援に取り組むための土壌を形成するプロジェクト（おなかまプロジェクト）
市所管課	こども青少年局 子どもの育ち支援センター いくしあ推進課

1 提案提出段階（制度所管課が記載し、提案者へ連絡）

協議結果	<input checked="" type="checkbox"/> 提案を受理し、事業所管課との協議へ移行 <input type="checkbox"/> 提案を不受理 （不受理の理由、特記事項等）
主な協議内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業費の考え方 ・ 取組の目標の考え方 ・ 行政の役割 などについて、制度所管課と協議
調整先とする 所管課	いくしあ推進課

2 提案内容の詳細に係る協議結果（事業所管課が記載し、提案者の確認を経て制度所管課へ提出）

協議結果	<input checked="" type="checkbox"/> 委託事業・協働事業として審査会に諮る <input type="checkbox"/> 上記以外の手法で連携した取組を行う（下欄に内容を記載） <input type="checkbox"/> 次年度に向けて継続協議 <input type="checkbox"/> 協議不成立 （協議不成立の理由、特記事項等）
主な協議内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の実施体制の変更 ・ 予算規模の確認 ・ 民間事業者が中心となって運営に携わることのメリット ・ 行政と民間が協働で研修会を実施することのメリット ・ 今年度までのプロジェクトとの差別化を図る仕組み ・ 3年後を目途に事業化を検討

3 書類審査結果（制度所管課が記載し、提案者及び事業所管課へ連絡）

実施日等	■令和5年10月16日実施
審査結果及び 主な委員意見	<p>■本審査の対象とする(条件<input type="checkbox"/>有 ■無) <input type="checkbox"/>不採択 <input type="checkbox"/>その他()</p> <p>(特記事項及び不採択の理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提案事業について、ネットワークを作ることが目的となっているのではないか。 ・昨年度から取り組まれている「おなかまプロジェクト」が、なぜうまくいっていないのかの分析が必要ではないか。そこで得られた課題を踏まえ、提案事業を行うことで何が変わるのかといった点について、提案者と協議いただきたい。 ・現在、尼崎の子どもにはどのような課題があり、提案事業によってどのようなゴールに到達したいといった視点でどのようなことを実施していくのか事業説明をいただきたい。 ・収支予算書の支出のうち、謝礼費及びそれに伴う交通費の占める割合が高い。地域課題の解決のためのネットワーク構築において、その価値がある内容であるのかも提案者と協議いただきたい。

4 本審査結果（制度所管課が記載し、提案者及び事業所管課へ連絡）

実施日等	■令和5年10月30日実施
審査結果及び 主な委員意見	<p>■採択(採択条件<input type="checkbox"/>有 ■無) <input type="checkbox"/>不採択 <input type="checkbox"/>その他()</p> <p>(特記事項及び不採択の理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の目標とその手法である事業内容を整理することで、それぞれの役割を明確にすること。

注1) 協議や審査の段階ごとに必要な事項を記入すること

注2) 審査終了後、この様式は制度所管課、事業所管課、提案者の確認を経た上で、公表する

5 協働事業に係る収支予算の採択内容（制度所管課が記載し、提案者及び事業所管課へ連絡）

※委託事業にあつては、所管課において別途予算要求を行うことから、記載しない

収入の部			
科目	積算金額（単位：千円）		内容及び算出根拠
市補助金	300		交通費一式：60,000円（講師の交通費） 消耗品費一式：8,000円 印刷費：32,000円 謝礼費一式：186,000円 人件費：14,000円（補助費の5%）
寄付等自己調達	1,574		人件費：1,280,000円 交通費：217,000円（運営スタッフ2名の交通費および中間支援・ノウハウ展開専任スタッフの東京・尼崎往復出張費） 宿泊費：77,000円（中間支援・ノウハウ展開専任スタッフ1名の東京-尼崎出張宿泊費）
収入合計	1,874		
支出の部			
科目	積算金額（単位：千円）		内容及び算出根拠
	計	うち市補助金	
交通費	277	60	<p><市補助金> 講師の交通費：60,000円（30,000円*講師2名*1回ずつ）</p> <p><寄付等自己調達> 運営スタッフ2名の交通費：7,000円（500円*2名*7回） ※2名の内訳： ・尼崎地域統括責任者1名 ・中間支援・ノウハウ展開専任スタッフ1名 ※7回の内訳： ・研修会5回、実行委員お打ち合わせ対面2回 ・他打ち合わせはzoomを想定 中間支援・ノウハウ展開専任スタッフ1名の東京-尼崎往復出張費：210,000円（30,000円*1名*7回）</p>
消耗品費	8	8	模造紙：2,400円（800円*3個） 付箋：5,400円（1,800円*3個） ボールペン：200円（50円*4本）
印刷費	32	32	毎回配布資料：4,000円（5円*4枚*40名*5回） 初回配布資料：8,000円（5円*40枚*40名*1回） 研修資料：20,000円（5円*50枚*40名*2回）
謝礼費	186	186	謝礼費一式（1名あたり93,000円） ※講師2名想定： ・スチューデントサポートフェイス代表谷口氏（多機関連携・アウトリーチ手法実践を学ぶ）

			<ul style="list-style-type: none"> ・日本福祉大学学部長野尻教授 (教育と福祉の連携実践を学ぶ) ※宿泊費は実費ご負担
人件費	1,294	14	<市補助金> 補助費の5%で設定(端数は切り捨て) <寄付等自己調達> 事業運営にかかる人件費 一運営2名:月合計40時間程度*12ヶ月 一経理1名:年合計10時間程度
宿泊費	77	0	中間支援・ノウハウ展開専任スタッフ1名の東京-尼崎出張宿泊費:77,000円(11,000円*1名*7回)
支出合計	1,874	300	補助額に対する人件費割合:4.7% ※委託事業は記入不要